

特定非営利活動法人 東京YWCA ヒューマンサービスサポートセンター 会報

見守り、支え、伝えあう

私達は、福祉・介護の仕事のゆたかさを広める活動を推進します。

Contents (目次)

2~5 … **MAIN TOPICS** 第1回会員総会開催



2011年6月19日に、第1回会員総会が開催されました。
平成22年度の事業報告および収支決算書と、平成23年度の事業計画および
予算書が議論されましたので、その内容についてMAIN TOPICSにて報告いたします。

6 … 会員近況

この活動を支えてくださる会員の近況を掲載しました。

なべたみやこ
鍋田 都さん (東京 YWCA 専門学校ケアワークコース '96 卒業)

なかむらみちこ
中村道子さん (元東京 YWCA 専門学校 非常勤講師)

7 … **SUB TOPICS** 日本 YWCA 準加盟会員に決定しました

最近の動きと共に SUB TOPICS にて報告いたします。

8 … Information

ボランティア募集・寄付をしてくださった方一覧・会費振込みについて。

会員募集中です！ ~みんなで会員の輪を広げましょう~

2011年6月30日現在の会員数 **55名**

(正会員 45名、賛助会員 7名、団体会員 3団体)

多くの方のご協力により、創刊号の時より12名増えました。2011年度は正会員100名、
賛助会員20名、団体会員10名を目標としています。引き続きご協力をお願いいたします。

MAIN TOPICS 第 1 回会員総会開催

2011年6月19日 東京YWCA会館にて、新田和子議長の下、第1回会員総会が開催されました（出席者11名、委任状17名、計28名で総会は成立しております）。

総会の内容について詳細報告すると共に、東京YWCAヒューマンサポートセンターの理事・監事として活躍して下さっている皆さんを紹介いたします。

平成22年度の収支決算書と平成23年度の予算書は4ページ、5ページをご覧ください。

石井事務長より、平成22年度事業報告と平成23年度事業計画について議案が出されました。議案の中で、講座講習事業の収入の内訳に対する質問の回答で、集客が難しいおよびマンパワーが不足しているという現状の問題点が報告されました。この問題点について、参加者から東京都の外部委託を受注する事、講座内容の企画チームを立ち上げる等、事務局の強化を図るための案が出されました。



また、会員から「時間を共にすることは無理だが、協力したい」との声が上がり、遠藤代表理事より「宣伝してほしい。口コミが大切」との話がありました。最後に石井事務長から「会員の自発的な活動を支援していきたい」と述べられ、西岡理事より「3年続けてYWCAの研修を受けて、今年が3年目となる。これからもよろしく願います」と閉会の挨拶がありました。

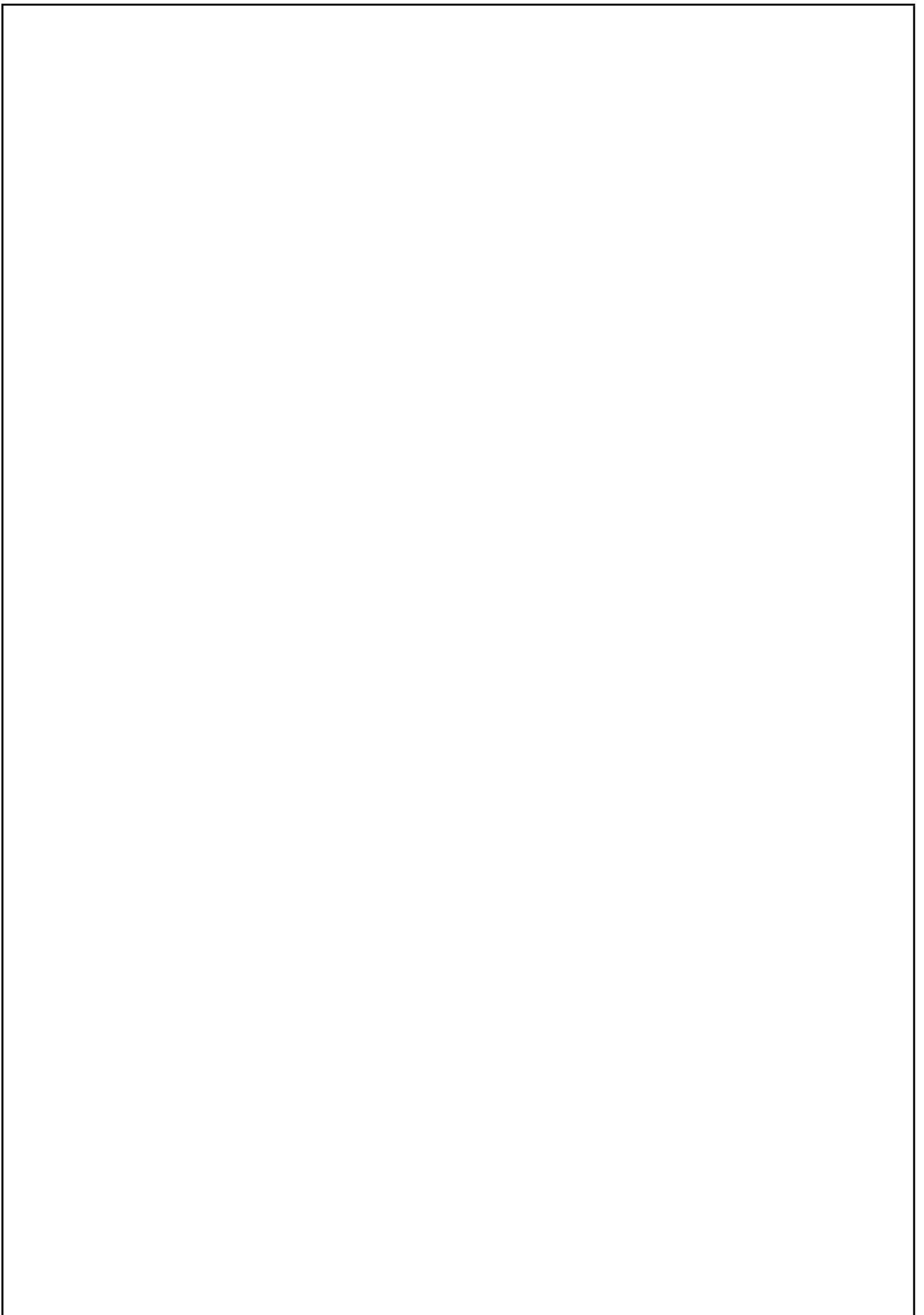


なお、賛助会員でもあるNPO法人 日中介護事業交流協会(※) 専務理事の小池さんが、陝西省工運学院(せんせいしょう こううんがくいん)の学生5名を連れて、参加してくださいました。

(※ 日中介護事業交流協会とは・・・中国に於ける介護技術の向上と介護事業に関わる人材育成支援を行っている団体です。2006年4月に陝西省总工会職員を東京YWCA専門学校に介護事業留学生として受け入れ、日本の国家資格である介護福祉士を取得して帰国。現地では陝西省工運学院介護技術部を発足させています。)



日中介護福祉事業交流協会
専務理事 小池様



平成 22 年度収支報告



少しでも分かりやすくなればと思い、
補足のコメントを入れてみました

1 経常収入の部	予算	決算	決算内訳
会費収入			
正会員	300,000	101,000	@3,000
賛助会員	200,000	60,000	@10,000
団体会員	200,000	20,000	@20,000
2 事業収入			
(1) 講師派遣事業	3,000,000	1,020,000	収入向上のための 物品販売です。 2011 年で売り 切る予定です。
(2) 講座講習事業	300,000	45,000	
(3) その他	0	22,450	
3 寄付金収入	2,000,000	1,478,230	
4 その他収入	0	0	
利息収入	0	102	
5 物品販売	0	-23,100	そば茶在庫分
当期経常収入合計	6,000,000	2,723,682	
II 経常支出の部			
1 事業費			
(1) 対人援助職育成のための研究事業	600,000		講師派遣事業では 5つの施設でそれぞれ 複数回、実施しました。
(2) 福祉現場の職員のための勉強会	1,200,000		
(3) 福祉活動への支援事業	150,000		
(1) 講師派遣事業		555,000	
講師謝金		94,540	
旅費交通費		64,475	
広報費			
(2) 講座講習事業			講座講習は 1 回、 11 法人 26 名の参加で 実施しました。
通信運搬費		1,530	
印刷費		15,000	
会場費		28,025	
雑費		1,784	
2 管理費			
給料手当	30,000	74,600	
事務所費		455,862	
講師謝礼			
広報費		29,000	
什器備品費		0	
光熱水費	120,000	0	
消耗品費	70,000	260,621	
通信運搬費	400,000	205,204	
印刷製本費	500,000	0	
交通費	300,000	218,680	
会議費	70,000	18,861	
雑費		2,717	
3 予備費			
予備費	50,000	0	
当期支出合計	3,490,000	2,025,899	主に、皆様のご 寄付と会費収入 のおかげで、次 年度に繰り越す ことができました
当期収支差額	2,510,000	697,783	

会計監査の報告

会計監査の結果、決算報告・貸借対照表の内容に誤りのないことを報告いたします。

会計監査

戸田朱美

高島佳子

平成 23 年度予算計画



		摘要
1 経常収入の部		
1 会費収入	700,000	
正会員	300,000	3000*100人
賛助会員	200,000	10000*20人
団体会員	200,000	20000*10団体
2 事業収入	6,950,000	
1、講師派遣事業	4,000,000	
2、講座・講習事業	2,000,000	
3、第三者評価事業	800,000	
4、福祉啓発事業	50,000	
3、その他	100,000	
3 寄付金収入	500,000	
4、その他収入	698,783	
1、利息収入	1,000	
2、任意団体から繰入	697,783	2010年度から
5、物品販売	5,000	
当期経常収入合計	8,853,783	
II 経常支出の部		
1 事業費	4,720,000	
旅費交通費	450,000	
講師謝金	3,300,000	
広報費	270,000	
通信運搬費	150,000	
印刷費	200,000	
会場費	300,000	
雑費	50,000	
2 管理費	3,925,000	
人件費	2,800,000	
交通費	280,000	
事務所費	410,000	
広報費	135,000	
通信運搬費	150,000	
会議費	20,000	
消耗品費	50,000	
雑費	10,000	
租税公課	70,000	
3 予備費	0	
予備費	0	
当期支出合計	8,645,000	
当期収支差額	208,783	

今年度目標まで
正会員あと55人、
賛助会員13人、
団体会員7団体です。

ただ今、認証の申請中です
(8月以降、活動開始予)

皆さんが広報を担ってく
ださると、広報費が抑え
られます

パンフレット作成や
ホームページの
立ち上げに費用が
かかっています

NPOとしての目的
を果たしていくため
に、今年度は事業収
入を上げ規模拡大を
目指します

会員近況

会員の近況を紹介するコーナー。トップバッターは鍋田都さん・中村道子さんです。

なべた みやこ

鍋田 都さん(YWCA 専門学校 ケアワークコース '96年卒業)

鍋田さんは率直で繊細。熱い思いの持ち主で、決めたら行動！魅力に満ちた方です。

5/24～28まで4泊5日で、日光のホテルに、原発事故の避難者の方々の生活のお手伝いをしてきました。それぞれの事情で他へ移動した方もおり、要介護高齢者2名を含む9名4世帯が避難生活されていました。

長期のボランティアさんが、心配りの細やかなリーダー的存在で、丁寧に引継ぎして下さいました。私は、主に介護を任せられました。電動ベッドに紙オムツ、タオル、何と食器洗剤の空容器(陰洗ボトル)まであり、不自由しませんでした。車椅子でお散歩したり、清拭や着替え、足浴、お話もゆっくりできて、のんびりしたボランティアでした。9名の方々は家族のようで、私も楽しく過ごさせてもらいましたが、南相馬の農家のご主人は「遊んでるから髪も伸びるのが早い」と田植えできないのがもどかしそうでした。東電のスーツ姿の社員がぞろぞろ説明に来て帰った後は、ため息混じりに「正月もここで迎えるっぺがね…」とおばあさんがこぼしていました。

皆さんは故郷に帰れないのに、たった5日で、帰るところがある私は東京に帰ってしまう。無責任で切ない思いでした。しかしこのような体験は初めてで、学生の時の現場実習のように、懐かしくもあり新鮮で、被災された方との、またボランティア同士のコミュニケーション、どうしたら皆さんが気持ちよく快適に過ごせるかを考えながら、一瞬一瞬が学びでした。また同じ所にお手伝いに行きたいですし、東北の方にも行きたい気持ちは山々ですが、東京でのヘルパーの仕事も大切なので、いくつも体があればいいのになんて思う今日この頃です…。



＜ボランティア中の鍋田さん＞

なかむら みちこ

中村 道子さん(駒澤大学文学部心理学科 助手)

中村さんは、気さくな人柄で学生達に大変人気がありました。大学院生のときにヘルパー2級の資格を取り、Yの講師をしながらヘルパーの事業所でも勤務、更には介護福祉士の国家資格を取得されたという、何事にも前向きに取り組むとても熱心な方です。

東京YWCA専門学校の非常勤講師として採用していただいたご縁により、私は教員としての第一歩を踏み出しました。始めて教壇に立つ緊張気味の私を優しく励まして下さった先生に感謝すると共に、教員として成長させていただいた東京YWCA専門学校を今でも母校のように思っております。現在は、駒澤大学心理学研究室の助手として実験室の管理や学生の授業支援などの仕事をしています。

HSSCの事業に関しては、スタッフの皆さまと共に各種研修の効果を客観的に測定するための試みをさせていただいております。“なんとなく効果があったような気がする”研修ではなく、科学的なエビデンスに基づく“本当に効果のある”研修プログラムを構築するお手伝いができればと思っております。HSSCがより施設のニーズにそった効果的な研修を行う上で、アカデミックな領域と現場との架け橋になるようスタッフの方と力を合わせて頑張っていきたいと思っております。



SUB TOPICS

日本 YWCA の準加盟団体になりました。



東京 YWCA ヒューマンサービスサポートセンターは、日本 YWCA の準加盟団体になりました。日本 YWCA は全国に 26 の地域 YWCA と、35 の中高 YWCA を持つ団体であり、東京 YWCA もその団体の一つです。私達は昨年 7 月の東京 YWCA の理事会で、特定非営利活動法人東京 YWCA ヒューマンサービスサポートセンターとして設立することを承認されましたが、「YWCA」という名称とブルーの三角マークを使うためには、日本 YWCA の中央委員会で準加盟としての承認を必要とします。

5月21日に開催されました「日本 YWCA 2011 年度加盟中央委員会」の議事として、私達の団体の準加盟が諮られ、出席会員の全員の賛成で認められました。日本 YWCA にとっては、社会福祉法人大阪キリスト教女子青年福祉会に次ぐ、2 つ目の準加盟です。キリスト教信仰を基盤に置き、正義、平和、健康、人間の尊厳、自由、持続可能な環境を実現するために活動する、世界に繋がる団体として活動する決意を新たにしました。

東京都福祉サービス第三者評価認証機関として申請中です。

平成 23 年度予算計画に補足しましたが、東京都福祉サービス第三者評価認証機関として申請中です。認証されれば 8 月以降活動開始となります。東京都福祉サービス第三者評価事業は、東京都の委託事業として、事業所の特徴、サービスの質等を都民の皆さんに分かりやすく伝えていくものです。この事業に関わる事で、より利用者本位のサービス向上に繋げ、福祉介護の仕事の豊かさを広めていくような評価をしていきたいと考えています。

(東京都福祉ナビゲーション <http://www.fukunavi.or.jp/fukunavi/hyoka/outline.htm>)

講座講習、講師派遣事業の活動を順次計画しています。

講座講習では、「介護実習指導者講習会」についての参加者を募集しております。9 月からの講座で反響は上々です。まだ空きがありますのでご連絡ください。この他、9 月 3 日開催の予定で「災害時の危機管理システム」について内容検討中です。パネルディスカッション形式で行い、コーディネーターは池上三喜子さんを予定しております。こちらは対象が管理職で、100 名くらいの参加を見込んでいます（後日、ホームページに内容を掲載いたします）。この他、すでに依頼のある4 つの施設・団体の講師派遣事業の研修を、年間通して取り組んでい

カラーパンフレットとホームページも出来ました。

きます。



同封しておりますカラーパンフレット、見てくださいましたか？ 勤務先、お知り合いの施設や職員の方々にもぜひ声をかけていただき、職員教育のお手伝いをさせて下さい。また、紹介や講座・講習の PR 等よろしくお願いいたします。

ホームページのアドレスは以下のとおりです <http://ywca-hssc.jp/> こちらからカラーパンフレットを見ることもできます。作ってくださっている方は京都在住の方です。うまく活用して

問い合わせや申し込みをいただき、内容を充実させたいと考えております。また、ホームページを起点としたメールマガジンなどの運用・管理して下さる方、募集中です

Information

手伝ってくださる方、募集しています。

- ・ホームページのメールマガジンなど運用・管理してくれる方（1～2名）
- ・会報を作成してくれる方
（レイアウトデザイン・発送 5・11月 それぞれ1～2名。その他臨時増刊号あり）
- ・経理を手伝ってくれる方（ソフトへの簡単入力と伝票整理など 月末1～2名）
- ・その他、データ入力・リサーチ・フィードバック整理を手伝ってくださる方



ご寄付いただいた方のお名前です。ありがとうございます。

（誠に勝手ながら、敬称と金額は省略させていただいております。ご了承ください）

- 愛恵福祉財団・井坂芳子・江尻美穂子・遠藤久江・大川孝子・岡部二九雄・
荻原悦子・尾崎裕美子・金子礼子・川副栄子・木村良子・熊田なみこ・児玉谷広子・
佐々木浩子・杉浦孝夫・全労災・田口美穂・寺内真由美・徳森敬子・鍋田都・新田和子・
根元博子・原田千恵・林祥子・林潤子・日向野明子・堀内香代子・増子富美・宮永順子・
宮本久子・山本栄一・山本悦子・横田千恵子・渡辺征克・渡邊幸江
- ・※万が一、お名前の漏れている方がいらっしゃった場合は、お知らせください



平成 23 年度の会費振込みをお願いいたします。

年会費

正会員 3,000 円/年

賛助会員 一口 10,000 円/年 団体会員 一口 20,000/年

会費振込先

（ゆうちょ銀行と東京三菱UFJ銀行の二箇所あります）

◆株式会社 ゆうちょ銀行 記号 10170 番号 80995501

※ゆうちょ銀行の口座からお振込みの場合、手数料無料となります。

◆東京三菱UFJ銀行 神田支店 口座番号 普通預金0138637

会費振込先2箇所とも口座名義は共通です

口座名義

特定非営利活動法人東京YWCAヒューマンサービスサポートセンター

代表理事 遠藤久江



編集人のつぶやき

主よ。
変えられない
ものを
受け入れる
心の静けさと
変えられるものを
変える勇気と
その両者を
見分ける英知を
与えたまえ

ラインホールド・
ニーバー の祈り

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台一丁目8番11号 東京YWCA会館3階301 LL 教室後方

TEL・FAX 03-6273-7134 E-Mail: info@ywca-hssc.jp ホームページ: <http://ywca-hssc.jp/>

発行人: 石井須美子 編集人: 蛸原まゆみ・寺内真由美 Special Thanks 笹尾正乃・寺内靖裕

次回発行は 11 月予定です。（会報はホームページからも見られます）